



2023年4月28日

各位

会社名 日本電気硝子株式会社
代表者名 社長 岸本 暁
コード番号 5214 東証プライム
問合せ先 取締役常務執行役員 森井 守
TEL 077 (537) 1700

2023年12月期第2四半期連結累計期間の業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2023年2月3日に公表しました2023年12月期第2四半期連結累計期間の業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 2023年12月期第2四半期連結累計期間の業績予想の修正 (2023年1月1日～6月30日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 四半期純利益 | 1株当たり 四半期純利益 |
|--|----------------|--------------|--------------|--------------------------|-----------------|
| 前回発表予想 (A) | 百万円 160,000 | 百万円 3,000 | 百万円 3,000 | 百万円 2,000 | 円 銭 21.50 |
| 今回修正予想 (B) | 140,000 | △4,000 | △3,000 | 0 | 0.00 |
| 増減額 (B - A) | △20,000 | △7,000 | △6,000 | △2,000 | — |
| 増減率 (%) | △12.5 | — | — | △100.0 | — |
| (ご参考) 前第2四半期連結累計期 間実績(2022年12月期) | 172,771 | 19,157 | 29,734 | 24,417 | 262.46 |

2. 修正の理由

原燃料価格の高騰や各国の金融引き締めに伴う景気回復の遅れを背景に、全般的に需要の低迷が続いており、売上の回復にはなお時間を要する見込みです。損益面では、薄型パネルディスプレイ用ガラスやガラスファイバの稼働率低下等による原価高が利益を押し下げの見通しです。原燃料価格が当初想定を下回る見込みであるものの依然として高い水準にあることも踏まえ、2023年2月3日に公表した当社グループの第2四半期連結累計期間業績予想を上表のとおり下方修正いたします。

需要は年後半にかけて回復するものと予想しています。当社グループとしては、費用削減や生産性改善、需要動向に対応した稼働に取り組むとともに、製品価格の改定やサーチャージによるコスト回収を進めることで、収益の改善に努めてまいります。

2023年12月期通期連結業績予想については、依然として原燃料価格の動向をはじめ事業環境の先行きに不透明感が強く、業績への影響を予想することが困難であるため、前回予想(2023年2月3日)を据え置くことといたします。

なお、2023年12月期年間配当予想(1株当たり120円)については変更ありません。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によりこれらの予想値とは異なる可能性があります。

以上